

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年5月12日
【会社名】	シャープ株式会社
【英訳名】	Sharp Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役 沖津 雅浩
【本店の所在の場所】	堺市堺区匠町1番地 (同所は登記上の本店所在地で、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	大阪府大阪市中央区久太郎町二丁目1番25号
【電話番号】	(06)6271 - 1912(代表)
【事務連絡者氏名】	管理本部 経理部 連結・国際税務グループ部長 野村 誠太郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年5月12日

(2) 当該事象の内容

当社グループは、連結決算において、事業構造改革費用を計上いたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

2026年3月期第4四半期の連結決算において、事業構造改革費用16,838百万円を特別損失に計上いたしました。

第4四半期(2026年1月1日~2026年3月31日)

(単位:百万円)

内 容	金 額 (注)1
事業構造改革費用	16,838
亀山第2工場 生産停止に伴う費用	13,730
堺ディスプレイプロダクト(株) 事業終息に伴う費用	1,226
連結子会社の構造改革に伴う費用 (内、シャープ米子(株) 事業終息に伴う費用)	1,882 (737)

〔ご参考〕

通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の内訳

< 連結決算 > (単位：百万円)

内 容	金 額 (注) 1
事業構造改革費用	19,867
亀山第2工場 生産停止に伴う費用	13,730
堺ディスプレイプロダクト㈱ 事業終息に伴う費用	1,226
連結子会社の構造改革に伴う費用 (内、シャープ米子㈱ 事業終息に伴う費用)	4,910 (737)

< 個別決算 > (単位：百万円)

内 容	金 額 (注) 1
減損損失 (連結子会社に対する賃貸資産等)	7,610
関係会社株式評価損	6,666
関係会社事業損失引当金繰入額	1,280
関係会社債権放棄損(注) 2	3,274
事業構造改革費用 (亀山第2工場 生産停止に伴う費用 他)	9,122
貸倒引当金繰入額 (国内連結子会社に対する債権にかかる引当金繰入額)	2,720

(注) 1 金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

2 主に、連結子会社であったシャープディスプレイソリューションズ㈱との2026年4月1日付の吸収合併に先立ち、当社が同社に対して有する債権の一部を放棄したことによるものです。

以 上